

「若い目」に掲載されました。

南日本新聞（令和3年9月8日（水））



尾野見の花火大会

尾野見小4年

吉留 翔琉

8月最後の土曜日に、尾野見集落で花火が上がりました。

今年は新がたコロナのかんせん予防のために祭りなどが全部中止になり、さびしい思いをしていました。そう感じている子どもたちをよるこばせようと、ちいきの人た

若い目

ちが花火大会を計画してくれました。

そのためいきふをよびかけたところ、すぐに集まったそうです。ちいき

のお店の前には花火大会をしらせる手づくりのかんばんもおかれました。花火を打ち上げる前には、ぜったいに密にならないようにと、ほうそう

が流れてきました。ぼくは小学校の校庭で花火を

見ました。間近でみた花火は、空から星がふつてくるようでとても感動しました。

夏休み最後にいい思い出ができました。来年はコロナもおさまって楽しい夏休みになるといいなと思いました。ぼくたちのために花火大会を開い

てくれたちいきの人たちにかんしゃします。ぼくはこんな尾野見集落が大好きです。（志布志市）



